

群読発表会



11/18（金）に1年生の群読発表会が行われました。2組、1組、3組、4組の順に学級の発表を行った後、学年発表がありました。各学級の発表も学年発表も素晴らしかったです。最後の感想も1年生とは思えない立派な言葉を述べていました。帰りの保護者の満足そうな姿が成功を物語っていました。祖父母の方も来られていて、「孫の様子を見ることができて、よかったです。」とおっしゃって帰られました。

1年部の先生方、お疲れさまでした。

芸術鑑賞会

「心休まる時間を過ごせました」と某先生。11/22（火）の芸術鑑賞会は、連日、教育活動に精を出す職員も心が和むひとときになったようです。心にゆとりをもつ時間をつくりだすことが必要だと思ったところでした。



人権教育授業

鹿子木先生、西先生、5年部の先生、お世話になりました。授業公開を迎えるまでに何度も練り直しをしながら、よりよい授業をつくっていかれました。このように人権教育の授業は、職員間で話題にしながらつくっていくことが大事です。児童の実態に応じて、発達段階に応じて、題材の価値を考えて実践をお願いします。記録もお願いします。

「授業研」「レポ研」「現地研」は職員の人権感覚を磨き、人権意識を高める3本柱です。力を入れたいものです。

～ティータイム～

「また すると？」

11/23 は〇回目の結婚記念日だった。11/21 の夕食後もダラダラと過ごしている我が子たち。私：「はよ、明日の準備ばするよ。明日学校に行ったら、次の日は休み!!」息子（小3）&娘（小1）：「なんで？」私：「勤労感謝の日だけんたい。ちなみにパパとママの結婚記念日でもある。おめでとー（自分で言ってみる）。」娘：「結婚記念日って何？」妻：「この日に結婚したってこと」娘：「…じゃあ、（明後日に）また結婚すると？」なぜその発想になる??毎年サンタがやってくるクリスマスと同じ発想か!!子供の発想って面白すぎる。

PS：子供には「絶対『お父さん』と言わせる」と思っていた私。結局、子供が早く覚えて言いやすいということで『パパ』になっている。個人的には違和感ありなのだが…。



